



校報 絆 (きずな) 〈2月号〉

〈合言葉〉「みんなでつくる みんなの“安小”」

〈育てたい児童の姿〉

夢と希望を持ち、自ら進んで学習に取り組む子供
自分も友達も大切にし、思いやりのある子供
心身ともにたくましく、ねばり強く挑戦し続ける子供

紀の川市立安楽川小学校

令和4年1月31日

文責：校長 原 寿宏

「みんなでつくる みんなの“安小”」の意味

新年早々、新型コロナが猛威を振るい、危機感が高まる状況ではありますが、子供たちの学校生活がより充実したものとなるよう、職員一同、引き続き気を引き締めて、感染対策等を徹底してまいります。各ご家庭におかれましても、マスク着用や手指消毒はもとより、不要不急の外出をお控えいただくなど、不自由な生活を余儀なくされますが、感染防止にご理解ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

さて、「育てたい児童の姿」として、上記に3つの姿を掲げています。2つ目の「自分も友達も大切にし、思いやりのある子供」ということに関連して少し・・・

私たちが子供たちに「人権」ということを意識させる際、子供にも分かりやすい言葉で伝えようとする、「『自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること』ができるようになります」というような言い方になります。そのような態度が備り、また、行動に結びつくよう、学校では、授業中はもちろん、日々学校生活の様々な場面で、子供たちに人権に対する知識や、人権に敏感になる感性（人権感覚）を育てています。



ところで、「どうせ僕なんか、私なんか・・・」など、自分に自信がなかったり、行動を起こす前からあきらめてしまったりする、そんな言葉や態度をお子さんから見聞きすることはないでしょうか？ これは、自分のことが好きでない・自分のことを大切にできていないということの表れと言えるのではないのでしょうか。そんな時、どうか励ましの言葉がけをしてあげていただきたいと思います。どんな小さなことでも、良いところや成功したことを見つけ、それをほめてあげていただきたいと思います。

時に、子供たちは、地域の方々から注意を受けることもあります。「あいさつがとても上手やねえ」「いつも小さい子の面倒を見てあげてえらいねえ」などと声をかけていただいているようです。親でも先生でもない大人の人からほめてもらい、そうした経験を積み重ねていくことで自信が芽生え、また、もっと頑張ろうというエネルギーにもなっていくのだと思います。

このように、学校・家庭・地域が一体となって、子供を見守り、育てていこうというのが、本校が目指す「みんなでつくる みんなの“安小”」（コミュニティ・スクール）の姿です。

今後とも、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

◆「大桑文庫」を開設しました！

先月号でもお知らせしましたが、「大桑教育文化振興財団」(オークワが設立)からご寄贈いただいた30万円で、読み物や調べ学習に使える図書など、幅広く新刊書を購入させていただきました。



◆アルコール消毒スタンドを寄贈いただきました！

町内段で板金加工の事業所を営む「エムテック」さんから、足踏み式のアルコール消毒スタンド2台をご寄贈いただきました。



◆ 教室・廊下にワックス掛けを行いました！



12/17(金)、毎日生活する教室・廊下に感謝の気持ちを含めて、ワックス掛けを行いました。

1年生も慣れない手つきでしたが、雑巾でワックスを伸ばしながら床全体に行き渡るよう、一生懸命に頑張っていました。また、机の脚にこびり付いたほこりも丁寧に取り除いていました。



◆ 市場区内(用水路沿い)道路にグリーンベルトが新設されました！

かねてより通学路として推奨していません市場区内市道ですが、一部大きな用水路が並行しており危険です。

そのため、用水路とは反対側にグリーンベルトを新設していただき、注意喚起を行いました。

登下校共に、このグリーンベルトのある側を歩くよう、ご家庭でもご指導くださるようお願いいたします。



◆ 書き初め競書会

1/18(火)から20(木)の間に、各学年・各学級ごとに時間を決めて書き初め競書会を行いました。子供たちは練習の成果を発揮しようと、静かに気持ちを集中させて、良い意味での緊張感に包まれ一生懸命に取り組んでいました。最高の一枚が書けました！



◆ 「安小応援団」に感謝！

この1年、新型コロナ感染防止に努めつつ、ゲストティーチャーや「安小応援団」(学校支援ボランティア)の皆様には様々な場面でご協力をいただきました。12月末現在で延べ50件・319名にも上る方々が何かしらの形で学校や子供たちに関わってくださっています。他にも「見守り隊」の皆様も大勢いらっしゃいます。「感謝」の一言に尽きます。今後ともよろしく願いたします。



(写真) 8/16、5年生。「平和学習」での戦争実体験をもとにした紙芝居上映の様子。

◆ クラブ活動(1/26・水)



2月の行事予定

(変更することがあります。)

- 1 (火) 登校観察
- 2 (水) 委員会活動【4年生以下14:00下校】
- 7 (月) 読み聞かせ(低学年) スクールカウンセラー来校
- 8 (火) 授業参観【～10(木)まで】
- 感染拡大の状況を踏まえ、中止とさせていただきます。**
- 14 (月) 読み聞かせ(高学年)
- 15 (火) 登校観察
- 16 (水) クラブ活動(4～6年/3年も見学)【2年生以下14:00下校】
- 17 (木) 不審者侵入を想定した避難訓練【調整中】
- 18 (金) 漢字の博士試験
- 21 (月) スクールカウンセラー来校
- 22 (火) 喫煙防止教室(6年)

◆ 薬物・アルコール予防教室

昨年12/13(月)、6年生が西岡内科胃腸科の西岡先生から、未成年者がアルコールを摂取することの弊害や、薬物使用の危険性についてお話をいただきました。「少くならなら、1回ならなら」という気持ちは、「ダメ。ゼッタイ。」です。

